



子供の科学完全読本 (1924-1945)

大正から昭和へ100年前から読み直して学ぶ 教養としての科学史

子供の科学

1924-1945 完全読本

小飼 弾



2024年10月号で創刊100周年を迎える月刊誌「子供の科学」。本書は大正時代から昭和初期に掲載された科学記事から、当時の空気感を読み解いたり、昔の科学の未来予想の答え合わせをしたりしながら、宇宙・戦争・テクノロジーの進化の過程を解説。「子供の科学」の歴史を振り返ることで、100年の科学を実感でき、現代社会に必須な科学情報を理解し、使いこなす能力を養うことができる一冊です。

100年続く『子供の科学』のバックナンバーを現代の知の巨人が徹底解説!



本書のおすすめポイント

- ★大学生から社会人全般向けの教養本!
- ★往年の「子供の科学」ファンは復刻ダイジェスト版として懐かしく読める!
- ★昔の科学雑誌の未来予想の答え合わせができる!

例) 人間が月に行くのは21世紀半ばだろう。
▶▶▶ いえいえ、1969年に行ってます。

- ★圧巻の第2章! 「戦争と子供の科学」
如何にして戦争が始まり終結したか、月刊誌ならではの熱量で伝えます。

本書の主な内容

- Part1 未来への憧れ
- Part2 戦争と科学
- Part3 対談 子供の科学と私
小飼弾 × 稲見昌彦
小飼弾 × 浮川和宣、
浮川初子

小飼 弾 ●著

投資家、プログラマー。著書に『小飼弾の「仕組み」進化論』(日本実業出版社)、『「中卒」でもわかる科学入門』など。ニコニコ動画やYouTube「小飼弾の論弾」で、毎月ライブ配信中。

書店名・学校図書館名

子供の科学完全読本 (1924-1945)

ご注文数

2024.9月刊

小飼 弾 著

本体 2,200円+税 B5判・208頁
C0040 NDC402
ISBN978-4-416-72336-4

冊

誠文堂新光社

POP希望 / パネル希望

※調整の可能性あり